事業者向け 放課後等デイサービス自己評価表

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係 で適切であるか	4	4	1	
	2	職員の配置数は適切であるか	2	6	1	・少し多いと感じるときがある。 ・当日に参加する子どもの人数によって調整する必要だが当日にならないと子どもの人数が 分からない時もありそれが課題。 ・利用者にばらつきがあるため十分な時とそう でない時があり調整が大変だろうと察する。
	3	子どもにとって危険な設備や備品などはないか	3	4	2	・こちらが大丈夫と思っていても使い方を誤ってしまうことがあり、その都度正しい使い方を教えている。・子どもが使っていい物と大人が使う物とがきちんと区別されずに置かれている。・建物自体が古い。・包丁などはしまってはいるが十分とは言い切れないかも。
業務改善	4	業務改善を進めるための PDCA サイクル (目標設定と振り返り)に、広く職員が参画し ているか	6	3		・会議のみならず職員同士でも情報を交換した りアイデアを出し合っている。
	(5)	第三者による外部評価を行い、評価結果を 業務改善につなげているか	5	4		・市の指導を受けながら第三者評価も実施し、業務の改善につなげている。 ・ボランティアさんから意見をいただくことはあるが業務改善までにつながっていないことがある。こちらからも積極的に意見を聞く必要がある。
	6	職員の資質の向上を行うために、研修の機 会を確保しているか	6	3		・研修の情報を積極的に確保して参加するようにしているがもっと情報を集めたい。 ・単発的な研修が多く計画的に整備されていない。
	7	活動プログラムの立案をチームで行っているか	3	5	1	・慣例があるため少し変化を取り入れていくことも必要。まだ模索中。
	8	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	3	5	1	・なかまが見通しをもてるように固定したプログラムもありつつ、あたらしい内容も考えている。 ・職員が増えているのでたくさんのアイデアを もっと出せるようにしたい。会議の形を変えて増 やしていくといい。(特定会議など)
	9	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動 を適宜組み合わせてプログラムを作成してい るか	5	4		・集団での活動に誘いながら個の活動になりが ちななかまの希望も大切にしている。 ・子どもが毎回違うのでその都度いろいろ組み 合わせられるように案をたくさん作る必要があ る。
	10	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、 その日行われる支援の内容や役割分担につ いて確認しているか	8	1		・特別なことがない限り指示通りやってしまっている。意見も出せるように早めに仕事場に行けるようにしたい。
適切な支援の提供	11)	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、 その日行われた支援の振り返りを行い、気付 いた点等を共有しているか	8		1	・次の支援につながっていると感じている。・時々共有しているがあまりそういう機会が少ない。
	12	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	5	4		・記録をとり、かつ前回の時に起きたことを確認し合っている。 ・記録したことが毎回全員で共有できているわけではない。 ・記録はとっているが支援の検証につながっているかどうかは不明。
	(3)	子どものことが分からないと感じたとき、自分 の経験だけで判断せず他の職員に意見を聞 くなどしているか	9			・長に分からないことはすぐに聞いたり、起こったことを聞いて解決方法など意見を聞いている。 ・振り返りや職員会議など機会は限られているが意見交換はしている。

_						
	14)	子どもの問題行動に出会うとき、表面的な解決にとらわれず、その内側にある子どもの本当の願いを探ろうとしているか	7	2		・例えばけんかや泣いている状況にあった時は 周りのみならず本人にも聞ける状態であれば 辛抱強く確認している。 ・職員間で話し合う時に意識するようにしてい る。
	15)	遊びや生活を通じて子どもの心の成長をはかっていくことを意識して子どもと関わっているか	8	1		・ルールなどを子ども同士で決めたりグループ 分けをするために話し合っている状況は、危険 がない限り見守るようにしている。
	16	集団の中でこそコミュニケーションの力が育っ ていくことを意識して子どもと関わっているか	8	1		・上記のようなルールなどをどうやって決めるか を話し合える環境づくりなどができるようにした い。
	17)	子どもの現状を把握し、保護者の願いも聞い て個別支援計画を作成しているか	7	2		・特別なことがない限りはわからないことがあ る。もっと会議の時間が必要と感じている。
	18	相談支援事業所の担当者と連絡をとっているか	4	4	1	・事後報告しかまだない。状況報告を頻繁に やってもらえるといい。
	19	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の 交換、送迎時の対応、トラブル発生時の連 絡)を適切に行っているか	7	2		・トラブルが起きた時にはその場で担任の先生から報告をもらえていると思う。またこちらからもできるだけ確認するようにしたい。 ・学校にもよるが、徐々に情報共有をしようという意識がお互い出てきている。
	20	学校行事などに参加して学校での子どもの 様子を把握しようとしているか	6	2	1	・都合を合わせていけるようにしたいが年度最初の時に開けるようにできたらと思う。
	21)	学校と支援会議などを行い、子どもについて 意見交換を行っているか	6	3		・まだ限られた人数のみだがよい機会となっている。・突然きまることがありなかなかいけない時がある。早めに決まると助かる。
関係機	22	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認 定こども園、児童発達支援事業所等との間で 情報共有と相互理解に努めているか	1	4	4	・子どもたちの個人情報などデリケートな部分があるのでこちらからはあまり聞けない。聞いてもいい内容の判断がつかない。そのあたりの指導を受けられたらと思う。 ・個人によって情報共有と相互理解…するのが時間差はあるが努力している。
関や保護	23)	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所 から障害福祉サービス事業所等へ移行する 場合、それまでの支援内容等の情報を提供 する等しているか	3	4	2	・卒業した子どもの対応経験がまだないため分からないが、要請があった場合は情報提供できるところはするべきだと思う。
者との連携	24)	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	5		4	・児童館や公園で地域の子どもたちと自然に遊んでいる。 ・コミュニケーション手段がそもそも違うところがあるので少し難しいと思うがお祭りなど一般の人も来る所で子どもたちとの交流する時間を作る方法もあるか。
	25	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	4	4	1	・それに準じる市の連絡会で情報交換をしている。 ・研修があれば積極的に参加したいと思う。 ・その情報がほしい。時間があれば参加してみたい。
	26	障害のある子どもの放課後活動に関する連絡会に参加して、情報共有や交流・研修を 行っているか	5	4		
	2	同じ障害をもつ子どもたちが集まる事業所の 連絡会に参加して、情報共有や交流・研修を 行っているか	6	3		
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、 子どもの発達の状況や課題について共通理 解を持っているか	8	1		・その都度変化があったりしたら報告をもらっているが、保護者との連絡はとれていると感じている。ただ職員同士の情報共有ができているか少し不安があった。 ・気が付いたことがあった時には報告している。

保護者への説明責任等	29	運営規程、支援の内容、利用者負担等につ いて丁寧な説明を行っているか	7	2		・利用前に説明している。
	30	保護者からの子育ての悩み等に対する相談 に適切に応じ、必要な助言と支援を行ってい るか	6	3		・連絡があった時には話を聞いているが、適切な助言になっているかどうかは分からない。 ・専門知識は自分としては足りないかも。それぞれの専門の職員へ助言も必要。自分はろうなのでろうに対する専門とかは助言できる。
	31)	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を 開催する等により、保護者同士の連携を支援 しているか	5	4		・広域のためなかなか難しいが保護者同士が 交われる交流会を開催している。
	32)	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	5	4		・苦情を職員同士で共有して、また対策方法をマニュアル化することも大事だ思う。 ・事業所単体だけで対応が難しいことは法人内に助言を求め可能な範囲で対応しているが、もっと相談しやすい体制などを整える必要はある。
	33	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事 予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者 に対して発信しているか	5	2	2	・法人後援会の会報はクラブ保護者がほとんど 目にできないのでクラブ独自の会報が必要と考 えている。
	34)	個人情報に十分注意しているか	7	2		・個人情報がたくさんある場所に職員以外入ら ないように徹底する必要がある。
	35)	障害のある子どもや保護者との意思の疎通 や情報伝達のための配慮をしているか	9			
	36	事業所の行事に地域住民を招待する等地域 に開かれた事業運営を図っているか	5	4		お祭りなどの機会に呼び掛けてはいるが効果はまだ出ていない。
	37)	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感 染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者 に周知しているか	2	4	2	・マニュアルについては壁に貼ってあり起きた 時に対応できるようになっているが、周知して いるかどうかは分からない。
非常時等の対応	38	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救 出その他必要な訓練を行っているか		4	5	・訓練はまだしていないので夏休みに入る前に やったほうがいい。 ・避難所のところもちゃんと把握しておく必要。
	39	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	2	7		・何度か研修を行っており、日頃から口頭では 確認し合っているが、新しく入った職員までに は研修が行きわたっていない。
	40	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	2	6	1	・現在対象者がいない
	41)	食物アレルギーのある子どもについて、保護 者の指示にもとづいて対応しているか	6	2	1	・たまたまアレルギー持ちの子どもがいないがもちろん最初にその情報があれば共有する。
	42	協力医療機関と協定を結び緊急時に相談できるようにしているか	3	6		
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共 有しているか	1	6	2	・過去の事例、解決した方法をマニュアル化して保管して年度最初に読むようにしたい。 ・事例集の作成が必要。